



ふるさと絆会
石田 哲 議員

代表質問

福井市政8年間の
政策成果とレガシー
について問う

問
鴨川河口のリゾートホテルの
実現性は。

答
「東京2020オリンピック・パラリンピック
競技大会」や東日本大震災の復興による資材
高騰で遅延し、しばらく時間を要すると推察
しています。

を要すると推察いたします。

問
安曇川駅前周辺活性化策が
頓挫、夢話だったのか。

答
市長
安曇川駅周辺活性化検討委
員会は旧平和堂跡地の有効活
用、旧農業試験場跡地の活用、
安曇川高校までの市道整備で
進めている。駅前の社宅構想
はリゾートホテル建設の関係
から遅延。特養や小規模保育
園は事業着手への準備が進ん
でいます。

問
新旭風車村前の源氏浜での
港湾建設の実現性は。

答
市長
港湾の重要性は県も認識し
ている。財源充当が期待され
市で基本構想を策定、県に具
体的構想を提示し、引き続き
要望してまいります。

問
菖蒲園の有効活用について
問う。

答
市長
管理責任は市。グランピン
グ第2期工事計画用地であり、
今は公費投入せず現状のまま
必要な管理を行っております。

問
指定管理制度の見直しと公
共施設床面積半減策について。

答
市長
施設維持は将来負担増とな

る。重要な課題であり、計画
に基づき積極的に集約等に取
り組んでまいります。

問
浸水想定値変更をどう受け
取るか。県から問に浸水区域
指定を拒否した事を問う。

答
市長
県の流域治水対策は不十分。
地元住民の意思を尊重し同意
していません。

問
市道平井藁園線及び南川河
川改修が全く進まない。進展
は。

答
市長
用地買収が難航し事業中断。
今般合意が見
込めたので南川
改修事業と合
わせ事業再開
に向け集落との
調整を進めてま
いります。



菖蒲園



リゾートホテル
建設予定地

問
鴨川河口のリゾートホテル
実現性は。
答
市長
平成27年事業展開の協定、
平成29年の開発協定は継続。
オリパラや震災復興で資材高
騰により遅延。しばらく時間